

こんにちは、 日本共産党井上けんじです

日本共産党南地区委員会 ☎ 371-9164 自宅 ☎ (F兼) 691-3323 (携帯) 090-7880-9442
 日本共産党京都市会議員団 ☎ 222-3728 FAX 211-2130
 市会議員団ホームページ <http://cpgkyoto.jp/> E-mail info@cpgkyoto.jp 2018年11月4日号



自民公明等が、消費税増税中止を求める請願を否決

安倍首相の消費税増税・憲法改悪路線を京都から応援・促進

10月25日の市議会本会議で、市民から出されてきた「来秋の消費税増税中止を求める意見書の採択」を求める請願(※)を、自民・公明など、日本共産党以外の各党が否決し採択としました。

同僚議員が、不採択に反対、採択すべしとの立場から討論しました。増税は百害あって一利なし、問題だらけです。①消費の減退による景気後退、②社会保障に使用される訳では

ない、③「軽減」税率で却って混乱、④大企業・富裕層への過度の減税をやめれば消費税の必要なし、等々。日本共産党は、将来の税金のあり方について意見の違いがあっても、当面、来秋の増税には反対との一点で、みんなで力を合わせましょうと呼びかけています。

※意見書というのは、各地方自治体の議会が、賛成多数で可決し採択した国への要



10月27日、梅小路公園にて「やんちゃフェスタ」との企画があり、勉強してきました。各児童館毎の舞台出演もあり、見学させて頂きました。

来春へ、保育園の申し込み始まる

11月1日から、受付が始まっています。必要書類等は各保育園・福祉事務所にて。申し込みは第一希望の保育園・福祉事務所(ヘルスピーア1階)へ。

また、同日の本会議では、井上けんじ議員が、公園条例改正案に反対する理由を述べ、討論しました。改正案は、公園内の店舗の営業だけでなく、それ以外の、遊具や広場等公園施設の管理を事業者に任せ、合わせて建設費を緩和や広告塔設置を認めるなどの内容です。市の責任の後退とともに、市が公けの場所を大手事業者の営利の機会と場として提供し、市の「京都を企業の活躍できるまちにする」方針の一環で

また、同日の本会議では、井上けんじ議員が、公園条例改正案に反対する理由を述べ、討論しました。改正案は、公園内の店舗の営業だけでなく、それ以外の、遊具や広場等公園施設の管理を事業者に任せ、合わせて建設費を緩和や広告塔設置を認めるなどの内容です。市の責任の後退とともに、市が公けの場所を大手事業者の営利の機会と場として提供し、市の「京都を企業の活躍できるまちにする」方針の一環で

また、同日の本会議では、井上けんじ議員が、公園条例改正案に反対する理由を述べ、討論しました。改正案は、公園内の店舗の営業だけでなく、それ以外の、遊具や広場等公園施設の管理を事業者に任せ、合わせて建設費を緩和や広告塔設置を認めるなどの内容です。市の責任の後退とともに、市が公けの場所を大手事業者の営利の機会と場として提供し、市の「京都を企業の活躍できるまちにする」方針の一環で

公園を民間企業の営利の場に!? 自治体「産業化」の一環と批判

望等を議会の意思として政府などに送りつけることです。 ※請願は、誰でも、街灯設置、道路改修、保険料軽減等々、何でも議会に提出できます。

また、同日の本会議では、井上けんじ議員が、公園条例改正案に反対する理由を述べ、討論しました。改正案は、公園内の店舗の営業だけでなく、それ以外の、遊具や広場等公園施設の管理を事業者に任せ、合わせて建設費を緩和や広告塔設置を認めるなどの内容です。市の責任の後退とともに、市が公けの場所を大手事業者の営利の機会と場として提供し、市の「京都を企業の活躍できるまちにする」方針の一環で

また、同日の本会議では、井上けんじ議員が、公園条例改正案に反対する理由を述べ、討論しました。改正案は、公園内の店舗の営業だけでなく、それ以外の、遊具や広場等公園施設の管理を事業者に任せ、合わせて建設費を緩和や広告塔設置を認めるなどの内容です。市の責任の後退とともに、市が公けの場所を大手事業者の営利の機会と場として提供し、市の「京都を企業の活躍できるまちにする」方針の一環で

また、同日の本会議では、井上けんじ議員が、公園条例改正案に反対する理由を述べ、討論しました。改正案は、公園内の店舗の営業だけでなく、それ以外の、遊具や広場等公園施設の管理を事業者に任せ、合わせて建設費を緩和や広告塔設置を認めるなどの内容です。市の責任の後退とともに、市が公けの場所を大手事業者の営利の機会と場として提供し、市の「京都を企業の活躍できるまちにする」方針の一環で



建設交運労組大会で連帯挨拶 (10/27)

財政危機 改革 事業の縮小・廃止!?

10月1日、副市長が来年度予算編成方針を発表しました。十年一日の如く「極めて厳しい財政状況」、「危機感を持って財政構造改革を加速」などと強調しています。市の言う「改革」とは「効果が現れていない事業を大胆にスクラップ(縮小・廃止)する」という視点で、これまで以上に徹底するという意味です。